

山形県金山町照明実験報告

2013.10/4・5

謹啓 皆様益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃は格別のご高配にあずかりありがたく厚く御礼申し上げます。

さて、この度は照明実験に大いなるご協力をいただきまして、まことにありがとうございました。
おかげさまで、実験結果としては良い結果が得られました。

特に温かみが増し、夜間の街並みの見え方がより一層良くなったことが確認できました。
これもひとえに市役所の方をはじめとする関係者と住民の皆様のご尽力のたまものと、深く感謝申し上げる次第です。

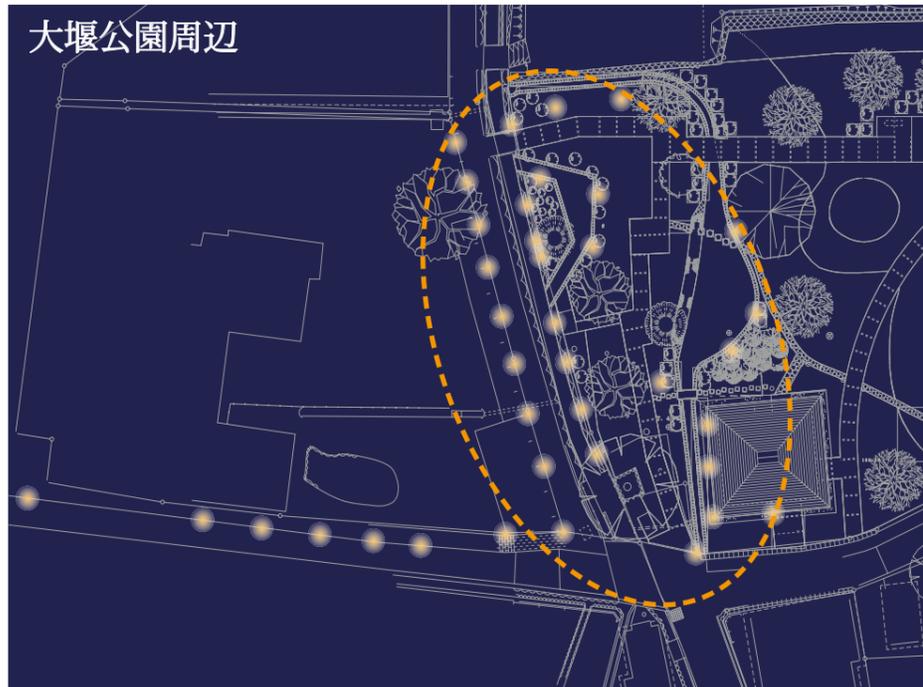
何卒、今後ともご意見をたまわりますようお願い致します。
まずはとり急ぎ「照明社会実験」のご報告と、ご協力いただいたお礼を申し上げます。

敬具

東京都市大学建築学科

小林研究室、住吉・堀場研究室、天野研究室

参加学生 36名



～灯りでまちの魅力を引き出そう～

金山町の街並み景観を象徴する中心部の農業用水路・大堰。歴史と自然美あふれる景観を幻想的に浮かび上がらせました。板塀や石畳、農業用水路など大堰の景観を形成する特徴的な構造物に電球を設置し、暗闇に浮かび上がらせることで、新たな魅力を引き出しました。



軒下のあかりと水面に移るあかりが
この場所にしかない
景色をつくります



足元のあかりは安心感を与えました



交差点のモニュメントが
散策のきっかけをつくりました



このエリアに一体感が生まれました



夜の街に金山らしさが滲み出ます
看板のあかりが街の個性を
引き出しました



